

研 究 所 彙 報

—2007.1～2007.12—

編著書・論文など

〔有蘭正一郎所員〕

『農耕技術の歴史地理』古今書院 3月6日

『近世庶民の日常食』海青社 4月5日

「近世から近代庶民の日常食研究の資料」

『愛大史学16号』3月1日

「近世後半以降の信濃国庶民の日常食」

『総合郷土研究所紀要52輯』3月20日

〔市野和夫所員〕

『持続する社会を求めて－生態系と地域の視点から－』『郷土研究叢書20』岩田書院 3月31日

〔印南敏秀所員〕

〔編著〕『瀬戸内海事典』南々社 12月4日

『京文化と生活技術』慶友社 3月31日

「瀬戸内海の民俗文化(5)ホンダワラとモキリカギ」『瀬戸内海』48号、瀬戸内海環境保全会議、1月

「周防大島の棚田と石工」『FRONTO』221号、財団法人リバーフロント整備センター、2月

「瀬戸内海の民俗文化(6)藻にみる沿海文化」『瀬戸内海』49号、瀬戸内海環境保全会議、4月

「瀬戸内海の沿海文化(7)懸け鯛と島の交流」『瀬戸内海』50号、瀬戸内海環境保全会議、6月

「瀬戸内海の民俗文化(8)魚島鯛と一本釣文化(上)」『瀬戸内海』51号、瀬戸内海環境保全会議、9月

「広島湾のくらし・その後」『宮本常一写真図録』第1集、みずのわ出版、8月

「周防大島に宮本常一を訪ねる」『別冊太陽・宮本常一』平凡社、8月

〔遠藤正治所員〕

(共著) Mariko Ogawa and Shoji Endo, The Language of Science : The Circulation of Knowledge in Translation, Archives Internationales d'Histoire des Sciences, Vol.56, No156-157, 2006

(共編)『東大医学部初代総理池田謙斎—池田文書の研究(下)—』(池田文書研究会編)、思文閣出版、2月25日

(共編)『伊藤圭介日記』第13集(圭介文書研究会)、名古屋市東山植物園、11月18日

「『池田文書』の薬について」『日本医史学雑誌』第53巻第3号、日本医史学会、9月20日

〔榎村愛子所員〕

著書

『ネオリベリズムの精神分析』光文社新書 8月

『近代化と寛容』(共同執筆)「社会学と精神分析モデルから見た『機能的寛容』」風行社 9月

『グローバル化とパラドックス』(共同執筆)「参加型福祉社会／感情労働／感情公共性」世界思想社 9月

論文

「『新しい資本主義の精神』の社会学的批判(2)」『文学論叢』135号 愛知大学文学

(2)

- 会 2月
「ケアの社会的考察」『年報・中部の経済と社会 2006年版』愛知大学中部地方産業研究所 3月
「なぜ日本のオタク文化は世界的なものになったのか」『文学論叢』136号 愛知大学文学会 10月
〔加納 寛所員〕
論文「Spirits' Wars in Fifteenth Century Thailand」『South and Southeast Asia: Culture and Religion』vol.1. (South and Southeast Asian Association for the Studies of Religion.) 5月
〔神谷 智所員〕
(共著)『瀬戸市史 通史編 上』愛知県瀬戸市 2月28日
「山田庄左衛門家の土地集積過程について」
丑木幸男『日本近世・近代の地主名望家文書を中心とした地域資料の総合的研究(平成15年度～平成18年度科学研究費補助金 基盤研究(B))研究成果報告書課題番号15320093』 3月30日
〔沓掛俊夫所員〕
「地質家・鉱山師としての空海」『一般教育論集』第32号(愛知大学一般教育研究室) 3月25日
(共訳)「アグリコラ 地下の事物の起源と原因」(その8)『地質学史懇話会会報』No.28 5月31日
(共訳)「アグリコラ 地下の事物の起源と原因」(その9)『地質学史懇話会会報』No.29 11月30日
〔権田浩美研究員〕
「高田敏子」『展望現代の詩歌会第3巻 詩Ⅲ』明治書院 5月25日
「中原中也と平戸廉吉—ラフォルクの受容をめぐって」『中原中也研究』12号 中原中也記念館 8月31日
「めぐりあう時間、そして作家たち—太宰治『女生徒』とヴァージニア・ウルフ『ダロウェイ夫人』—」『研究論集』30号 愛知大学短期大学部 12月15日
〔佐藤泰子研究員〕
「大正時代に豊橋の松操裁縫女学校で教えられた包のし」『女性と経験』32 10月6日
「愛(あい)し、愛(いと)しみ、愛(かな)しむこと」『女性と経験』32 10月6日
〔清水和邦所員〕
「鑑定意見書『三里塚地区周辺に土地をもつ会』の組合性について」東京高等裁判所第5民事部 提出 3月7日
「入会林野研究会での所感」『中日本入会林野研究会 会報』第28号 2007年3月31日
〔須川妙子所員〕
「イメージ調査からみた和菓子職人の和菓子観—東三河の例—」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第52輯 3月
〔武田圭太所員〕
「海外・帰国子女の生涯キャリア発達—予備報告21: キャリアに関する中学生の自己評価—」『愛知大学論叢』第135輯、2月20日
「愛知県田原市消防団員の“ふるさと”の心象と定住願望との関係」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第52輯 3月20日
「転換期における若者の志向と地域の将来を考える—中・日中学生の社会力・職業意識の比較を中心に—」『愛知大学三遠南信地域連携センター・中国人民大学人口社会学院・北京市中日文化交流史研究会共催国際シンポジウム報告書』 3月31日
「三遠南信地域の中学生の社会力・職業意識を考える」『愛知大学三遠南信地域連携センター報告書』 3月31日
「海外・帰国子女の生涯キャリア発達—予備報告22: 中学生の主観的キャリアに関

- する日本と中国との比較― 『愛知大学文学論叢』第136輯 9月10日
〔田崎哲郎所員〕
- 「平田家から羽田野敬雄への書簡をめぐって」『綜合郷土研究所紀要』52輯 3月
「矢澤梅太郎の日記」『愛大史学』16 3月
- 「除籍簿の廃棄について―豊橋市の場合―」『日本歴史学協会年報』22 4月
「鹿都部（北川）真顔門人大橋義路について」『東日新聞』 1月11日
「羽田野敬雄と松雄多勢子」『東日新聞』 3月1日～3月2日
「ヤマイヌ信仰について」『東日新聞』 4月5日
「富士講と絹屋藤助について」『東日新聞』 4月15日
「黒田山本家の家伝薬」『東日新聞』 6月14日
「穂積清軒と好問社」『東日新聞』 7月25日～7月26日
「夏目重鎮と好問社」『東日新聞』 8月18日～8月19日
「羽田八幡宮文庫について」『韋編』 11月
「馬琴の三河人名録」『三河地域史研究会報』51 11月
「ポンベと赤羽根の葛野経良について」『東日新聞』 12月25日
「再論行政文書の保存を」『東日新聞』 1月23日
「『豊橋百科事典』について」『東愛知新聞』 6月14日
「愛知県に県立博物館を」『東日新聞』 9月14日 『三河地域史研究会報』51 11月に転載
「豊橋に国学記念館を」『東日新聞』 10月13日
「『五月の若もの』のモデルとなって」『東京大学新聞年鑑』 11月
〔橋 敏夫研究員〕
- 「文政・天保年間における三河吉田藩政の動向」『愛知県史研究』第11号 3月
〔内藤聡子研究員〕
- 「『源氏物語』若菜下、女楽における琵琶叙述―「上手めく」「上衆めく」をめぐって―」『日本語の語義と文法』高知言語文化研究所・愛知大学国語学研究会編（風間書房） 1月31日
〔長屋隆幸研究員〕
（分担執筆）『安城市史 2 通史編近世』第2章3節 10月31日
「岡崎藩と留守居組合」岡崎市美術博物館編図録『中根家文書刊行記念展「隼人がゆく」』 12月8日
〔早川 勇所員〕
- 『明治はいかに英語を学んだか―東海地方の英学―』（愛知大学綜合郷土研究所ブックレット15）あるむ 9月
『ウェブスター辞書と明治の知識人』春風社 11月
「岐阜県の教育者、棚橋一郎」『綜合郷土研究所紀要』第52輯（愛知大学綜合郷土研究所） 2月
「川端康成の作品にみられる人称詞(1)」『文学論叢』第136輯（愛知大学文学會） 9月
「英和辞典における語法注釈のあり方―『詳解英和辞典』と『三省堂英和大辞典』を中心に―」『一般教養論集』第33号（愛知大学一般教養） 11月
〔平川雄一研究員〕
- 「住民セッション開催とその概要」『東日新聞』 1月16日
「三遠南信サミット住民セッションの取り組みと今後に向けて」『三遠南信サミットin東三河2006住民セッション成果報告書』（愛知大学三遠南信地域連携センター所収） 3月31日
「三遠南信地域の中学生の社会力・職業意識の特徴―アンケート調査を中心として―」

(4)

- 『シンポジウム報告書日本開催編「三遠南信地域の中学生の社会力・職業意識を考える」』（愛知大学三遠南信地域連携センター） 3月31日
- 「日本（三遠南信地域）中国（沿海・中部内陸部）におけるアンケート調査からみた中学生の社会力・職業意識の差異」『国際シンポジウム報告書中国開催編「転換期における若者の志向と地域の将来を考える」』（愛知大学三遠南信地域連携センター所収） 3月31日
- 「人口・社会統計指標からみた三遠南信地域の変化」『流域社会の近代化過程に関する総合的研究（2005～06年度プロジェクト研究）』（愛知大学三遠南信地域連携センター所収） 4月30日
- 〔藤田佳久所員〕
- 『東亜同文書院生が記録した近代中国』
あるむ 3月
(編著)『アジアの歴史地図－林野、草原、水域－』朝倉書店 3月
(監修・編著)『豊川市史・通史編近代』
豊川市 3月
(監修)『小坂井町史・近代資料編』小坂井町 3月
(共著)「遠山郷に「神様王国」をつくるプランについて」『年報・中部の経済と社会』2006年度 3月
- 「日本企業の経営環境から地域環境戦略へー行政や民間団体活動にも関連してー」『愛知大学国際中国学センター21世紀COEプログラム最終報告書』 3月
- 「これからの地域学としての民俗学－地理学からの視点－」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第52輯 3月
- 「森林再生物語－禿げ山時代から森林時代へー」『アジアの歴史地図－林野、草原、水域－』朝倉書店 3月
- 「「神様王国づくり」提案をめぐる地域住民と地域行政」『地域再生に寄与する地域政策の可能性に関する研究』、平成18年度科研費基盤研究(B)報告書 3月
- 「タクラマカン沙漠の農業開発をめぐる」『中国の沙漠と沙漠化をめぐる』愛知大学ICCS. 3月
- 「山岳地帯的部落与過疎問題」『山的世界』、台湾商務書館 11月
(編著)『中部圏』(日本の地誌、第7巻)朝倉書店 4月
- 「中国の経済発展とそれとともなう地域問題」『地理』4月号 4月
- 「空中に浮かぶ村－遠山郷下栗－」『生活と文化』飯田信用金庫季報 1月
- 「東亜同文書院をめぐる上海交通大学との共同研究と「史実共同研究発表会」について」東亜同文書院記念センター報、No.15 3月
- 「尾崎庄太郎の母校「東亜同文書院」時代の「大旅行」について」尾崎庄太郎『われ、一粒の麦となりて』結書房、桐原書店 4月
- 「国境の奥山、天竜・坂部に冬祭をみる」(上、中、下)『東愛知新聞』 2月
- 「地理学専攻(文学部)のフィールドワーク」『愛知大学通信No.174』 1月
- 「はじめに」『愛知大学東亜同文書院、オープン・リサーチ・センター年報』創刊号 3月
- 「愛知大学東亜同文書院大学、オープン・リサーチ・センターの発足」『同センター研究報・創刊号』 1月
- 「10年史は次の10年のために」『穂の国森づくりの会10周年記念誌』
- 「歴史・文化系と地域づくり系をどう統合するか」『東日新聞』 2月
- 〔別所興一所員〕
- 「岡田虎二郎の生涯と思想」田原市博物館企画展『中原悌二郎と岡田虎二郎』図録 3月25日

「戦後の日米関係と戦争責任を考える」
『東海近代史研究』28号特集「戦後教育
の原点」 3月31日

「杉浦明平さんの人と文学」 時習館同窓
会東京支部会報『時習の灯』2007春号
4月20日

「小田実を偲ぶ」『東日新聞』 8月27日

「澤地久枝さんの新著『発信する声』」『戦
争と平和を考える東三河市民の会会報』
11月10日

「内田雅敏著『半世紀前からの贈物 いま
蘇る小学校2年生の文集』」 女性運動誌
『あごら』315号 12月20日

〔堀井令以知所員〕

「失われた語の意味の発掘」『語源研究』
45号 3月1日

「移り行く京ことば」『同志社時報』123号
4月1日

「言語学者泉井久之助先生」 青山社『流
域』28巻1号 4月9日

〔堀江登志実所員〕

「中根家文書」刊行記念展『隼人がゆくー
藩政改革にかけた岡崎藩士の世界』図録
解説 岡崎市美術博物館 12月8日

〔松村美奈研究員〕

「『本朝桜陰比事』についての一考察ー
裁判における「嘘」を切り口にー」 東
海近世文学会『東海近世』第16号 3月
31日

「『棠陰比事』の注釈書についての一考察
ー林羅山との関連を軸にー」 日本文学
研究会『文学研究』95号 4月1日

「怪物挿絵大全付録CD解説『多満寸太
礼』」 笠間書院『西鶴と浮世草子研究』
vol.2 6月30日

「『棠蔭比事』をめぐる人々ー金子祇景
の人的交流を中心にー」 愛知大學國文
學會『愛知大学国文学』第47号 11月30
日

〔宮沢哲男所員〕

「日本と中国の環境NGO/NPOの現状と
今後の課題」『現代中国環境論、愛知大
学21世紀COEプログラム』 3月

「地球温暖化時代の地下水」

『30周年記念誌ー地下水の合理的利用を目
指してー』 豊橋市地下水保全対策協議
会 5月

〔吉野正敏所員〕

『気候学の歴史』 古今書院 6月1日

「気候変動研究の過去・現状・将来」『月
間海洋』号外46号（海洋出版） 3月1
日

「地球環境」『環境生理学』本間研一・彼
末一之編 北海道大学出版会、2月28
日

〔和田明美所員〕

「古代日本語『忘れて思へや』の構文と意
味ー接続助詞『て』の機能に注目してー」

『日本語の語義と文法』（高知言語文化研
究所 愛知大学国語学研究会編） 風間
書房 1月31日

「『源氏物語』女三の宮の結婚ー新たな
『まもりめ』表現による創出ー」 青簡
舎『語り継ぐ日本の文化』（沢井耐三
黒柳孝夫編） 8月11日

学会・研究会報告および講演会など

〔有蘭正一郎所員〕

〔歴史地理学会〕「近世以降の信濃国庶民
の日常食」5月20日 国學院大学

〔市野和夫所員〕

〔(シンポジウム) 里地里山の生物多様性
保全〕「渥美半島の風力発電問題」 1月
27日 金沢大学（金沢）

〔トラム講演会〕「豊川と三河湾」 5月9
日 カリオンビル（豊橋）

〔愛知県弁護士会公害環境問題委員会〕

「三河湾東部の汚濁について」 5月15日
愛知県弁護士会館

〔奥三河ビジョンフォーラム〕「設楽ダム

「なぜ反対か？」 5月19日 設楽町八橋公民館

〔健康と環境を守れ！愛知のいっせい行動〕

「設楽ダム計画と豊川水系」 6月24日

愛知県保険医協会伏見会議室（名古屋）

〔第13回PNフェンド助成成果発表会〕

「堆砂垣と植生保護を組み入れた海岸砂浜保全活動」 12月8日 主婦会館（東京）

〔印南敏秀所員〕

〔味の素食の文化センター フォーラム〕

「米と魚」 6月9日

〔東三河流域フォーラム〕「食と暮らし」

9月22日

〔水循環再生フォーラム〕「伝統的な生活文化と水循環」 11月10日

〔宇佐美一博所員〕

〔平成19年度上郷交流館講座〕「『論語』を読む」 10月13日、10月27日、11月17日

豊田市上郷交流館

〔講座「中国古典に親しむ」〕「唐宋八家について－韓愈・柳宗元を中心に」 11月14日

愛知大学車道校舎

〔遠藤正治所員〕

〔名古屋市東山植物園開園70周年記念講演会〕「シーボルト・伊藤圭介・飯沼慾斎－日本の植物分類学ことはじめ－」 3月18日

〔日本医史学会5月例会〕「『池田文書』の薬について」 5月26日

〔稲沢市生涯学習・江戸の文化〕「伊藤圭介の本草学と洋学」 9月21日

〔京都府医師会・京都医学史研究会講演会〕「小野蘭山の再評価をめぐって－没後200年にあたり－」 10月11日

〔洋学史学会秋季大会長崎シンポジウム・本草から植物学へ〕「『泰西本草名疏』から『草木図説』へ」 11月11日

〔慾斎研究会第57回例会〕「見直される小野蘭山の本草家像」 12月2日

〔豊橋市生涯学習市民大学国際理解講座〕「なぜかわかっちゃうタイ語：日タイ間の文化と言語の共通性」 11月17日

〔神谷 智所員〕

〔日本近世・近代の地主・名望家文書を中核とした地域史料の総合的研究会〕「山田庄左衛門家土地証文の予備的分析」 3月25日 国文学研究資料館

〔2007年度 愛知大学大学院リレー講演会〕「文書史料から読み解く尾張藩－大学院での研究方法－」 11月24日 愛知大学車道校舎

〔榎村愛子所員〕

〔ワークショップ2006近代化と寛容 国際基督教大学COE「安全な生活環境とSTS（科学技術と社会）」グループ主催〕

〔再帰性と恒常性－精神分析的観点から〕 1月13日 国際基督教大学

〔中部産業研究所第6回「地域・産業・大学」公開研究発表会〕「ケアの社会的考察」 2月24日 愛知大学

〔東海社会学会プレシンポジウム〕 10月20日 司会 名古屋大学

〔文学部FDディスカッション企画・主催〕 11月9日 愛知大学

〔上智大学仏文学会「精神分析理論から見たスティグマール」〕 11月17日

〔加納 寛所員〕

〔総合地球環境学研究所プロジェクト都市セミナー〕「バンコクにおける宗教・信仰と水循環」 10月19日 総合地球環境学研究所

〔豊川市国際理解講座〕「タイと日本のアツアツ話」 年6月20日 豊川市

〔豊橋市生涯学習市民大学国際理解講座〕

「なぜかわかっちゃうタイ語：日タイ間の文化と言語の共通性」 11月17日

豊橋市

〔神谷 智所員〕

〔日本近世・近代の地主・名望家文書を中核とした地域史料の総合的研究会〕「山田庄左衛門家土地証文の予備的分析」 3月25日 国文学研究資料館

〔2007年度 愛知大学大学院リレー講演会〕「文書史料から読み解く尾張藩－大学院での研究方法－」 11月24日 愛知大学車道校舎

〔沓掛俊夫所員〕

〔日本科学史学会〕「地質家・鉱山師としての空海」 5月27日 京都産業大学

〔INHIGEO meeting 2007〕「Kuhkai (774 - 835AD.): Founder of the

- shingon sect of esoteric Buddhism, as a geologist and miner」7月31日
Eichstätt, Germany
- 〔日本地質学会〕「比叡花崗岩体に伴う苦鉄質岩脈」9月9日 北海道大学
- 〔清水和邦所員〕
- 〔福井県立大学公開講座〕「生活を科学する－法律と生活の関係－」7月26日
- 〔福井県自治研修所職員研修会〕「民法講座」8月7日～8日
- 〔福井県立大学国家試験対策講座〕「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講座（法学）」9月26日・11月12日
- 〔須川妙子所員〕
- 〔藤の花女子高校総合学習〕「日本料理文化の楽しみ方」6月 藤の花女子高校
- 〔愛知県生涯学習講座〕「江戸の食文化を探る①形式美と遊び心」9月 蒲郡市民会館
- 〔愛知県生涯学習講座〕「江戸の食文化を探る②菓子の芸術性」9月 蒲郡市民会館
- 〔武田圭太所員〕
- 〔豊橋市文化市民部男女共同参画課主催〕「平成18年度男女共同参画推進セミナー」
- 〔豊橋市男女共同参画行動計画 基本目標Ⅰについて－人権を尊重した男女共同参画意識の高揚－〕1月12日
- 〔豊橋市文化市民部男女共同参画課主催〕「平成18年度男女共同参画推進セミナー」
- 〔豊橋市男女共同参画行動計画 基本目標Ⅲについて－男女が働きやすい環境づくり－〕1月20日
- 〔豊橋市文化市民部男女共同参画課主催〕「平成18年度男女共同参画推進セミナー」
- 〔豊橋市男女共同参画行動計画 基本目標Ⅱについて－男女が働きやすい環境づくり－〕1月26日
- 〔愛知大学三遠南信地域連携センター2007年度第2回〕「地域づくり・地域経営評価システム開発研究会」
- 〔中山間地の生活意識に関する事例〕6月30日
- 〔産業・組織心理学会第23回大会〕「生涯発達初期の選択行動(4)－"ふるさと"の心象と定住願望－」9月2日
- 〔愛知大学総合郷土研究所主催2007年度公開シンポジウム〕「ふるさとから発信する」12月1日
- 〔田崎哲郎所員〕
- 〔中産研：地域・産業・大学公開研究発表会〕「羽田野敬雄と神代文字」2月24日 愛知大学研究館
- 〔ハートセンター講座〕「種痘の普及について」4月23 豊橋ハート・センター
- 〔医学史学会〕日「ポンペ種痘書の普及について」11月11日 長崎大学医学部
- 〔野田賢司研究員〕
- 〔矢作川環境技術研究会平成19年度公開研究発表会〕「コンクリート再生碎石の利用に伴う環境への配慮について（紙上発汚濁防止対策演習（土質・成分・沈降速度など解説）6月7日 名古屋市中村区
- 〔矢作川環境技術研究会平成19年度現地研修会第1回〕「(同上)」11月21日 岡崎市東部（工事現場）
- 〔矢作川環境技術研究会 平成19年度現地研修会第2回〕「(同上)」11月28日 岡崎市東部（工事現場）
- 〔平川雄一研究員〕
- 〔GISday in 愛大 2007〕「GIS体験（基本操作と地図データの使い方）」7月4日 愛知大学
- 〔愛知県新城市／愛知県東栄町と愛知大学との連携／協力協定締結記念シンポジウム映画「寒川」上映会・パネルディスカッション〕「小さな自治が日本を変える」9月30日
- 〔藤田佳久所員〕
- 〔飯田・下伊那地域「ゆかいな仲間たち」結成記念講演会〕「三遠南信地域の文化

(8)

- 資源の活用とネットワーク」 1月 飯田
田市上久堅
- 〔三遠南信地域を学ぶ会ほか9団体「つながる三遠南信地域の人々」シンポ〕「三遠南信地域をどうつなぐか」 2月
- 〔飯田市上村地区地域づくり研究会〕「遠山郷上村地区の活性化－自然と歴史をどう生かすか－」 3月
- 〔飯田市上村地区下栗の里活性化研究会〕「地域資源をどう生かすか－下栗－」 11月
- 〔新城市環境講座〕「見直される霞堤」 2月
- 〔東亜同文書院をめぐる日中シンポジウム〕「東亜同文書院と中国研究」 7月28日
- 〔豊橋市市民トラム「近代史の中の日中関係」〕「東亜同文書院の展開史と愛知大学」 10月6日
- 〔第4回、美しい中部のみなととまちづくりフォーラム〕「伊勢参りと海の道」 11月17日 伊勢市
- 〔三遠南信地域連携センター講座「みち」〕「歴史街道ネットワークと飯田線」 11月6日
- 〔遠山郷商工会・神様王国建設委員会〕「遠山郷に「神様王国」をつくるための方法」 7月20日
- 〔三遠南信地域「つながる三遠南信地域の人々」〕 2月 豊橋市
- 〔経済地理学会大会ラウンドテーブル「21世紀の地域政策を考える」〕 5月26日 岐阜大
- 〔バス活性化シンポジウム〕 9月15日 豊橋市
- 〔高崎経済大学産業研究所「地域産業と中小企業の未来」〕 9月22日 高崎経済大
- 〔現代中国学の新しいパラダイムをめぐって〕 12月16日 愛知大学名古屋校舎
- 〔第4回全国県境地域研究会〕 10月20日 敦賀市
- 〔三遠南信サミット・住民セッション〕 11月14日 飯田市
- 〔とよがわ防災減災フォーラム (NHK)〕 12月7日 豊橋市
- 〔東亜同文書院をめぐる日中研究者によるシンポジウム〕 7月28日 愛知大学豊橋校舎
- 〔別所興一所員〕
- 〔知立市郷土研究会〕「江戸期の女流思想家・只野真葛の開明思想」 知立市文化会館 2月13日
- 〔愛知シルバーカレッジ・カリオンイレブン講座〕「渡辺華山の政治構造－その夢と現実」 4月19日 豊橋市カリオンビル
- 〔三河コンヴェクション・アカデミー 第7回ウィークエンド・セミナー〕「渡辺華山 郷国と世界へのまなざし」 11月17日 新城市鳳来地域間交流施設
- 〔堀江登志実所員〕
- 〔岡崎自主教養大学〕「矢作橋と岡崎」 1月24日 岡崎グランドホテル
- 〔駿府歴史楽会主催シンポジウム〕「家康公に学ぶまちづくり」 3月17日 静岡市中央公民館
- 〔松下 智所員〕
- 〔茶学の会〕「伊那谷の柴茶について」 11月24日 掛川市図書館
- 〔松村美奈研究員〕
- 〔愛知大学国文学会〕「『棠陰比事』をめぐる人々－金子祇景について－」 6月24日 愛知大学豊橋校舎研究館
- 〔第39回解釈学会全国大会〕「井原西鶴『本朝桜陰比事』の特質－尋問場面に着目して－」 8月22日 松本市あがたの森文化会館
- 〔宮沢哲男所員〕
- 〔豊橋市地下水保全対策協議会発足30周年記念総会〕「地地球温暖化とその対策 (私案)」 5月24日 豊橋市役所

〔愛知県、東三河水循環再生フォーラム〕
「水循環における地下水」 11月 豊橋市
商工会議所

〔村瀬典章研究員〕

〔野田史料館創立記念講演会〕「江戸時代の野田村」 3月21日 刈谷市南部生涯学習センター

〔刈谷城址研究会発足記念講演〕「刈谷城と刈谷藩」 7月8日 刈谷市西部市民館

〔吉野正敏所員〕

〔第2回筑波山プロジェクト研究会〕「筑波山における気象観測と気候学の歴史」
3月8日 つくば市

〔日本地理学会秋季大会シンポジウム〕
「四次元で描く地誌」 10月6日 熊本市
〔草炭研究会〕「沙漠化のとらえ方の諸問題」 10月26日 東京

〔日本生気系学会秋季大会〕「四季の中の暮らし」 11月23日 名古屋市

〔和田明美所員〕

〔岡崎市男女共同参画講座～日本の文学を彩る「男と女」その2～〕「『源氏物語』の父と娘―朱雀院の悲願と女三の宮降嫁―」
2月17日 岡崎働く婦人会館

〔愛知大学・蒲郡市民教養講座（25周年記念）「日本の歴史と文学」そのⅢ―中世の時代―〕「『源氏物語絵巻』の自然描写をめぐる―院政期における『源氏物語』の受容とその表現―」 8月11日 蒲郡市民会館

〔平成19年度とよかわ市民大学専門講座「文学探求コース」〕「『源氏物語』を読む―女性たちの魅力と個性に迫る―」
第一回「紫の上の美しさ」 第二回「明石の君の矜持」 第三回「六条御息所の知性と執念」 第四回「女三の宮の結婚」
10月26日、11月9日、11月23日、12月7日 豊川市勤労福祉会館

〔東三河産学官交流サロン（第277回例会）〕

「東三河の風土と古典文学」 11月20日
豊橋グランドホテル8F

現地調査

〔有蘭正一郎所員〕

〔長江下流域におけるヒガンバナの開花状況調査〕 9月11日～22日 中国江蘇省・浙江省

〔市野和夫所員〕

〔三河湾のアサリ〕 4月8日 梶島

〔小笠原久和所員〕

〔上ノ城跡第1次発掘調査〕 2月1日～25日 蒲郡市神ノ郷町

〔神谷 智所員〕

〔「ミツカングループ本社所蔵文書」調査〕
2月26日、4月29日～30日、8月4日～5日、11月22日～23日 愛知県半田市、
日本福祉大学美浜キャンパス

〔「野依区有文書」調査〕 3月12日～14日 愛知県豊橋市野依公民館

〔「内田佐七家文書」調査〕 3月18日～19日、12月24日 愛知県知多郡南知多町、
日本福祉大学美浜キャンパス

〔「平松快家」文書調査〕 9月1日～2日 長野県上高井郡小布施町役場

〔「宮川家向山家文書」調査〕 12月25日～27日 福井県南條郡南越前町河野小中学校

〔沓掛俊夫所員〕

〔琵琶湖周辺の花崗岩体の地質調査〕 8月5日、6日、8月25日、26日、12月8日、9日 滋賀県比叡山北方

〔佐藤泰子研究員〕

〔戦前の豊橋市関屋町に住んだ大正9年生まれのおあばあさんの聞き書き〕 2月5日、2月28日、3月2日、12月5日、12月12日 豊橋市二川町

〔松操学園の旧高等女学校の講堂調査〕 7月25日 豊橋市二川町

〔松操ソーイングスクール調査〕 8月2日

(10)

- 豊橋市鍵田町
〔嵩山大念仏調査〕 8月12日 豊橋市嵩山町
〔豊橋市関屋町フィールドワーク〕 12月5日～7日、12月11日～16日 豊橋市関屋町
〔清水和邦所員〕
〔成田空港周辺の村落調査〕 2月9日～11日 千葉県成田市三里塚ほか
〔武田圭太所員〕
〔中山間地の生活に関する女性の意識調査〕 6月 静岡県浜松市天竜区熊
〔橋 敏夫研究員〕
〔三河国碧海郡小垣江村に関するの文書・現地調査〕 1月26、27日 刈谷市史編纂室、刈谷市小垣江町
〔知立市歴史民俗資料館及び旧東海道知鯉鮎宿周辺にて文書・現地調査〕 7月1日
〔長屋隆幸研究員〕
〔豊田市古橋家史料調査〕 8月16日～18日 古橋懐古館
〔熊本永青文庫調査〕 10月9日～10日 熊本大学
〔加賀藩史料調査〕 10月19日～20日 金沢市玉川図書館
〔金沢城石垣調査〕 10月20日～21日 金沢城
〔名古屋城石垣調査〕 12月24日 名古屋城
〔野田賢司研究員〕
〔三河湾北沿岸の自然環境保全に係る市民活動調査（現地踏査・聞き取り）〕 1月8日・14日 幡豆郡一色町・三ヶ根山・蒲郡市
〔地域の自然環境保全に係る市民活動調査（ビオトープ創り・管理・利用の現状踏査）〕 2月18日・3月24日 岩倉市・一宮市・愛西市・岡崎市・静岡
〔三河湾北沿岸の自然環境保全に係る市民活動調査（現地踏査・聞き取り）〕 4月29日（前年続） 蒲郡市豊岡町～相楽町
〔矢作川上流域の土地利用（水源林現況）調査（現地踏査・聞き取り）〕 8月16日 下伊那郡根羽村・平谷村・豊田市稲武
〔矢作川河口沿岸域の環境保全に係る地域活動調査（現地踏査・聞き取り）〕 9月9日 幡豆郡一色町（一色干潟）ほか
〔矢作川下流域の水環境保全に係る環境教育・地域活動調査（現地踏査・聞き取り）〕 9月20日 高浜市・幡豆郡一色町（佐久島）・三河湾
〔豊橋・柳生川下流低地の古環境（地形分類）に係る調査（現地踏査・文献情報収集）〕 10～12月（土曜日） 豊橋市橋良町はじめ、各図書館ほか
〔矢作川上流域の土地利用（利水・豪雨災害）調査（現地踏査・聞き取り）〕 12月12・13日 下伊那郡平谷村、岡崎市岩津町
〔限界集落に関する調査（地域の自然とくらし）〕 4月～12月（毎月1日） 甲賀市土山町・亀山市安坂山町 ほか
〔平川雄一研究員〕
〔人と人々が寄り添う集落づくり調査〕 6・7・8・9・11月 新城市七郷一色地区
〔とよがわ流域大学・流域圏講座実践コース広域観光調査〕 12月 豊田市・新城市・豊川市
〔藤田佳久所員〕
〔東亜同文書院と満州移民関係調査〕 北東北 8月上旬、福岡 9月 台湾 2月 ほか
〔新城市域総合調査〕 新城市 8月下旬、9月
〔遠山郷民俗芸能調査〕 飯田市遠山郷 2月・3月・4月・5月・6月・7月・9月・10月・11月
〔コンパクトシティ調査〕 金沢、富山 10月

〔別所興一所員〕

〔愛知県史編纂室収集資料調査〕 1月5・14日、2月12・18・20・26日 3月1・8・14・18・25・27日 4月14日 5月27日 6月24日 7月22日 8月24日 9月23日 10月20日 11月10日 12月8・23日

〔静岡県新居町飯田家資料〕 9月20日
〔伊豆韮山の江川文庫と戸田造船郷土資料館〕（渡辺嶺山周辺）11月25・26日

〔渥美半島地域の戦後文化運動（杉浦明平周辺）の聞き取り調査〕 2月24日・5月12日・9月8日・11月17日 田原市・玉川旅館

〔松下 智所員〕

〔茶の原産地調査〕 1月6日～17日 ラオス北部、同南西部

〔伊那谷の柴茶調査〕 3月23日、6月5日、12月7日 長野県下伊那郡飯田、周辺町村

〔韓国銭団茶調査〕 6月15日～17日 韓国南部全羅南道

〔宮沢哲男所員〕

〔海老川四谷の棚田の水質〕 8月5日～7日 新城市鳳来町

〔矢作川の水文環境〕 12月12日、13日 平谷村・豊田市・岡崎市

〔森田 実研究員〕

〔新城市四谷の棚田の水文環境調査〕 8月5日～7日 愛知県新城市四谷

〔矢作川流域の水文調査〕 12月12日～13日 矢作川流域

〔吉野正敏所員〕

〔地球温暖化によるルーマニアにおける自然環境の変化〕 11月1日～6日 ルーマニア国ドナウデルタ地域

〔和田明美所員〕

〔東三河データブック調査（文字文化データ）〕 8月17日 蒲郡市内（博物館ほか他）

活動報告

共同研究三河湾 研究会

日時 2月25日（日）

テーマ「三河湾の貝の自然と文化を考える」

講師 市野和夫（元愛知大学教授）

「三河湾の環境変化について」

講師 松岡敬二（豊橋自然史博物館主幹学芸員）

「三河湾内の汽水域の貝類」

講師 山本茂雄（海洋難民・元貝屋）

「元貝屋が三河湾を甦らせたい訳」

講師 印南敏秀（愛知大学教授）

「三河湾の海産資源とアサリ」

コメント 朝岡康二（大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事）

日時 5月26日（土）

テーマ「三河湾における縄文文化のハマグリ加工」

講師 岩瀬彰利 豊橋市美術博物館学芸員

公開シンポジウム

日時 12月1日（土）

テーマ「ふるさとから発信する」

グローバルイノベーション（世界画一化現象）の中で

ふるさとの文化と歴史の発信にこだわる人々がここ三河にある

講師 尾澤美也（伊良湖自治会会長）

『伊良湖誌』のキーワードは「伊良湖」

講師 伊藤敏女（奥三河書房）

ふるさとを伝える

講師 水岡不二雄（一橋大学教授）

場所のふるさと「空間」のふるさと：経済地理学から考える

地域見学会

テーマ「歴史的な町並みの残る関宿を訪ねて」

(12)

日 時：12月9日（日）

見学地：鈴鹿峠・坂下宿・関宿「関まちなみ資料館」「関宿旅籠玉屋歴史資料館」等

刊行物

愛知大学総合郷土研究所 紀要 第52輯

愛知大学総合郷土研究所 研究叢書 第20

「持続する社会を求めて」市野和夫 著

愛知大学総合郷土研究所資料叢書第9

「豊橋市浄慈院日別雑記1」

渡辺和敏 監修

愛知大学総合郷土研究所ブックレット13

「城下町の賑わい」三河国吉田

和田 実著

愛知大学総合郷土研究所ブックレット14

「他民族共生社会のゆくえ」昭和初期・朝

鮮人・豊橋 伊東利勝 著

愛知大学総合郷土研究所ブックレット15

「明治はいかに英語を学んだか—東海地方の英学—」早川 勇 著